

施策評価シート

ニツ井町 商工会

平成30年度(2年目)

※施策評価判定基準: 施策を構成する事業の評価結果に基づき、A(順調)、B(概ね順調)、C(一部未達成)の3段階で評価する。

施策1	商工会ならではの事業承継と創業推進	総合評価	B
-----	-------------------	------	---

事業1	会員実態調査をもとにした経営改善支援と親族内承継並びに事業承継計画作成支援	B
事業2	創業支援を目的とした地域の空き店舗情報データベース化	A

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
店舗情報を収集し、作業場や倉庫を探している会員企業に情報提供しマッチングに成功したこと。とても有効な事業であるため。事業承継においても時間はかかるがとても大切な支援であることから。	空き店舗情報の不足、建物の老朽化のより改装費用が膨らむことが想定され、リフォーム補助金など新たな制度設計が必要になる。事業承継においては、後継者のスキル不足、意欲不足が散見される。	まずは、継続して空き店舗情報を収集する。そして行政の力が必要だと判断した場合は要望活動を行っていく。事業承継については、引き続き丁寧に対応していく。

施策2	巡回の質的向上による個社支援の実施	総合評価	A
-----	-------------------	------	---

事業3	チーム支援による課題解決提案の実施	A
-----	-------------------	---

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
経営課題が多様化、複雑化する中で小規模商工会にとって県連等と連携するチーム支援はとても有効である。	現状は北部支援センターなども有効に機能しており課題はない。	今後も北部支援センターと連携し経営課題を解決していきたい。

施策3	地域外に活路を見出す販路開拓支援の実施	総合評価	B
-----	---------------------	------	---

事業4	販売に関する講習会開催、HP及び会報等によるタイムリーな情報提供	B
事業5	各種補助金を活用した販路開拓と新分野進出の実施	B

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
他商工会、会議所などを参考に工夫した講習会を実施。補助金申請については目標こそ達成していないが、「ものづくり補助金」など難易度の高い補助金を採択にするなど成果が見られた。	HP更新の遅滞。各種補助金申請の時期が重複するので、申請件数(目標)などを再考が必要と考える。	HPをページ事に担当者を決め更新頻度の向上を図る。

施策6	実効性の高い会員加入促進運動の実施	総合評価	A
-----	-------------------	------	---

事業8	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施	A
-----	----------------------------	---

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
地区ごとに非会員名簿を作成し職員2人づつペアを組み巡回し、成果へと繋げた。	役員の協力	協力して頂ける役員を募り加入促進を図る

施策9	将来に備えた中長期財政運営計画の策定	総合評価	B
-----	--------------------	------	---

事業12	中長期財政計画の策定	B
------	------------	---

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
商工会費、手数料、委託事業などの各種シミュレーションを行い自己財源確保に向けた取り組み(貯蓄共済報奨金の獲得など)を行うことで、自己財源比率の目標を達成できた。	会員数の減少。まだ歯止めがかからず、想定よりも1年ほど早いペースである。手数料、会費の見直し等の必要に迫られている。	試算しているシミュレーションをもとに対応していく。